

TIM BUTCHER

- English journalist
- Broadcaster
- Author

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Facilitators

Tim Butcherは、ベストセラー作家、ジャーナリスト、そして講演者です。彼の最初の本であるBlood Riverは、この問題のある国の歴史を解明するために、彼がコンゴを通して行った壮大な旅の記録を使用しました。

Blood Riverは、英国で最も最近話題になった旅行本になり、英国のベストセラーリストでトップの座を獲得し、6ヶ国語に翻訳されるようになりました。

冒険への彼の継続的な情熱で、ティムはより多くのために戻りました。彼の2冊目の本、Chasing the Devilは最近批評家の称賛を浴びて、リベリアとシエラレオネの戦争で荒廃した、複雑で禁止された地域を通して350マイルトレッキングしているのを見ます。

2014年5月に出版された彼の最新の著書、『トリガー：世界を戦争にもたらした暗殺者の狩猟』は、ティムがサラエボの大公フランツ・フェルディナンドを暗殺し、それによって第一世界の開幕を撃ったのを見た戦争。

ティム・ブッチャーは、1990年から2009年にかけてデイリーテレグラフ誌でジャーナリストを務め、主任戦争記者、アフリカ局長、中東特派員を務めました。彼はバルカン半島、中東、アフリカ、南アジアでの紛争について報じ、扱いにくい時には扱いにくい場所を専門としていました。ニューヨークタイムズやエコノミストを含む幅広い出版物を執筆しておりBBCの名高いプログラムFrom Our Own Correspondentに定期的に寄稿しています。2010年に彼は作家としてのサービスのためにノーザンプトン大学から名誉博士号を受け、Save The Congoの後援者になりました。彼は、ロイヤルスコットランド地理協会による探査で2013年のMungo Park Medalを受賞しました。

Tim Butcherは基調講演者として幅広いトピックを取り上げ、世界中の視聴者を対象にしてきました。冒険家として、チームワーク、モチベーション、リスク、リーダーシップなどのテーマを網羅したコーポレートオーディエンスにインスピレーションを与えています。彼は社会経済的なものから紛争解決、援助と文化まで及ぶアフリカのあらゆるトピックを等しくカバーすることができます。